

OZUNET

おづねっと

糖尿病・内分泌科チーム



2025年6月号

 70th
Anniversary

70年の感謝と共に、
地域と築く新たな一歩

はじめまして。2025 年 4 月に泉大津急性期メディカルセンターに赴任してまいりました山崎祐子と申します。

赴任前は長らく大阪公立大学医学部附属病院で様々な診療科と連携しながら、糖尿病やその周辺疾患に関する様々な最新医療について学び経験を重ねてまいりました。

この度、私自身の出身地に近い地域のみなさまと近いところで医療に携われることをとても嬉しく思います。

私たちが取り組む糖尿病に関する検査・治療などについて、ご紹介いたします。



糖尿病・内分泌科 部長 山崎 祐子

糖尿病は、エネルギー源の1つであるブドウ糖を体内の細胞内に取り込むために必要なインスリンの作用不足によって起こり、取り込まれないブドウ糖が慢性的に血中に余っている状態（高血糖）が続きます。高血糖が続くと口渇・多飲・多尿を感じる他、エネルギー不足によって疲労感が続いたりブドウ糖の代わりに脂肪が消費されて好ましくないやせが生じたりします。数年単位での高血糖は動脈硬化を進行させ全身の様々な合併症の原因にもなります。

しかし、初期のうちから治療を始めることで糖尿病をもたない方と同様の生活や寿命を実現することができます。

1. 合併症検査

糖尿病が引き起こす様々な合併症を未然に防ぐためには、症状の有無に関わらない定期的なチェックが大切です。

当院では細小血管症のうち腎症・神経障害に関する評価、大血管症のスクリーニング検査として尿検査・ABI・TBI（上腕足関節血圧比・足趾上腕血圧比）・PWV（脈波伝播速度）検査・頸動脈エコー、腹部エコーによる内臓脂肪などの評価、骨塩定量検査を用いた骨密度評価を合わせておこない、問診や身体診察の結果と合わせ必要に応じて治療介入のご提案や該当科との連携をおこないます。



（エコー）

2. 新しい糖尿病治療薬 GLP-1 受容体作動薬、GIP/GLP-1 受容体作動薬

近年、2 型糖尿病の治療法は目覚ましい進化を遂げています。その中でも注目されているのが GLP-1 受容体作動薬や GIP/GLP-1 受容体作動薬といった薬剤です。この薬は、インスリンそのものではなく、私たちが食事をすると小腸から分泌されるインクレチンというホルモンと同様の働きによってインスリン分泌を促進・グルカゴン分泌を抑制し血糖を改善させます。また、血糖面だけではなく、食欲抑制により体重の減量を助け、さらには腎臓や心臓の保護効果があることが報告されています。

現在当院では 1 日 1 回の内服薬（リベルサス®）、週 1 回の注射薬（トルリシティ®、オゼンピック®、マンジャロ®）を主に取り扱っており、糖尿病の状態や体重、並存疾患などに応じて処方をおこなっています。

3. 間歇スキャン式持続血糖測定器（isCGM）

糖尿病の治療では、高血糖と低血糖を避けて血糖変動の幅を適正な範囲に安定させることが重要です。従来の血糖測定器では指先に針を刺して少量の血液を採取する必要がありましたが、isCGM を導入することで、穿刺の負担なく、かつ血糖を点ではなくグラフで確認することができます。インスリンを 1 日 1 回以上おこなっている方は保険適応となり、当院で提供することが可能です。一定期間の解析結果をお見せしながらよりよい血糖管理について提案いたします。



4. その他の疾患に伴う糖尿病の治療

がんや感染症などの疾患にかかると、糖尿病で治療中の方だけでなく、もともと糖尿病でなかった方も血糖値が上昇することがあります。血糖値が高いと手術の合併症や様々な感染症が起こりやすくなるため、治療中の良好な血糖管理はそれらの疾患の改善にとっても重要です。私たちは院内の様々な診療科でおこなわれる疾患の治療に合わせ、連携して糖尿病治療をおこないます。入院中だけでなく退院後も必要に応じ外来でフォローさせていただきます。



（化学療法センター）

今回は糖尿病診療についてご紹介いたしましたが、その他にも肥満症や脂質異常症などの代謝疾患や、電解質異常の精査・治療などもおこなっております。日常診療でお困りの方がおられましたら、疾患の重さに関わらずお気軽にご紹介ください。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

ご予約方法（患者さんの紹介方法）

- ① 診察・検査申込用紙【FAX 用】にご記入ください。
（各種検査申込用紙はホームページからダウンロードしてご使用ください）
- ② 申込書を地域医療連携室へ FAX してください。
- ③ 予約状況を確認し、予約をお取りいたします。
- ④ 予約票を FAX で返送いたします。
- ⑤ 予約票を患者さんへお渡しください。
当日予約票・診療情報提供書をご持参ください。

※お急ぎの場合はお電話でも対応させていただきます。

※予約状況により、ご希望に添えないことがございます。ご了承ください。

予約受付時間

月～金曜日 9:00～20:00 まで

土曜日 9:00～17:00 まで ※日曜・祝日を除く

 Tel. 0725-58-8235  Fax. 0725-58-8238

泉大津急性期メディカルセンター 地域医療連携室



無料送迎バス

下記の送迎バスを運行しています（日曜・祝日は運行していません）。

- …「泉大津駅」行き
- …「和泉中央駅」行き
- …「ベルランド総合病院（府中病院・ベルアンサンブル経由）」行き
- …「泉大津 森郵便局前」行き
- …「当院」と「府中病院」と「和泉府中駅」間のシャトルバス

※ 泉大津市運営の「ふれあいバス」が停留します。

時刻表など
詳細はこちら



Address. 〒595-0031 大阪府泉大津市我孫子 97-1



Mail. chiikirenkei@imc.seichokai.or.jp

病院WEBサイト



 YouTube



 Instagram



患者さんの紹介に関するご不明な点は、地域医療連携室までご連絡ください。